

あかつかやま

2020年2月 No.85



梅（竜峡）

CONTENTS

- | | | | | |
|-----|---|--------------------------|------|---|
| ● 特 | 集 | 赤塚山公園の自然観察 | 杉浦篤史 | 2 |
| ● 付 | 録 | 発見!あかつかやま | | 4 |
| ● 報 | 告 | あかつかやま公園 インターンシップ | | 5 |
| ● お | し | 感謝!ガバメントクラウドファンディングの目標達成 | | 6 |

INTO THE UNKNOWN 心のままに

～赤塚山公園の自然観察～

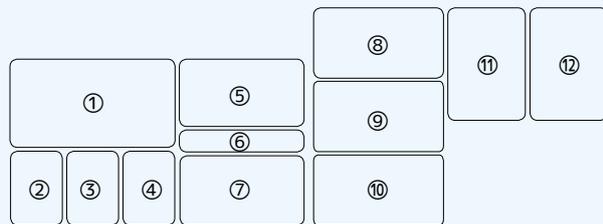


「♪未知の旅へ～、ふみだせとお～」!?と突然歌い出しましたが、今回は、この今話題!?の「未知なる自然観察へ」のお誘いです。

赤塚山公園は古くから市民に愛されていた里山の環境を守りつつ総合公園として整備され、開園しました。そのため自然が豊かで、25.1haの園内にはヤマモモやクヌギ、コナラなどの雑木林、ヨシの茂る溜め池、土手の草地など、多様な環境が存在しています。適度に管理されたその里地里山の二次的な自然環境を利用して多様な生き物たちが暮らしています。まるで魔法の森!?です。今にも精霊が出てきそうじゃないですか!?

そもそも動物園水族館は「自然への扉」と言われることがあります。これは動物園水族館の展示を通して「自然の中で野生動物を見てみたい」、「自然の中に出かけてみたい!」と思わ

せることがその役目であるということに起因していますが、ぎよぎよランド、アニアニまあるでも「自然へといざなう展示」を実践していくと同時に、時間が許せば「建物の外でも体験を!」というスタンスをこの「しぜんとあそぼう」を通して示していければと思います。「そんな自然を利用しない手はない!」と一昨年、飼育員によってレギュラーイベント「しぜんとあそぼう」を立ち上げました。これは毎週土曜日 14:30～飼育員が週替りで案内役となって園内の自然の中でその時のテーマに沿った活動をします。「しぜんとあそぼう」は基本的にどなたでもご参加いただけますが、ターゲットは親子連れで、特に幼児を連れた保護者をコアターゲットに考えています。子どもさんに自然体験をさせるつもりが、子どもさんを差し置いて保護者が夢中になる、その姿を子どもが見て真似をするというのがベストな会



- ① 「しぜんとあそぼう」落ち葉はどこへ行った!? ⑦ コナラのドングリ
- ② カエデの若葉 ⑧ 自然観察会「カタツムリの観察」
- ③ 樹液に集まる夏の昆虫たち ⑨ ヤマモモの樹冠
- ④ フジバカマの蜜を吸うアサギマダラ ⑩ 「しぜんとあそぼう」花さがし
- ⑤ 宮池の水面に映る御山と片瀬山 ⑪ アカハラ
- ⑥ ナンキンハゼの落ち葉 ⑫ ニホンリス

※写真は「みんなの写真展」の作品を使用しました。以下、撮影された皆さんです。
 ② nasijoenen ③ masaharu.hattori.5 ④ chiemi00001 ⑤ chiyanna.i.lab ⑩高山京子 ⑪ sa_4 (敬称略)
 他、職員撮影

のあり方かなと考えています。

このように園内で自然教育の取っ掛かりから、発展まですべてを体験することができる施設が赤塚山公園なのです。これこそが、都市部の大型水族館などでは決して真似することの出来ない、ローカルな里山環境に存在する施設ならではの強みであり、使命であると考えています。

「しぜんとあそぼう」では飼育員が皆さんをご案内します。ですので、自然観察の専門家であったり、植物や岩石、昆虫、鳥類といった何か特定の専門分野があったりするわけではありません。そのため、時にはお客さんからの質問に答えられないことも残念ながらあります。ただし、知識よりも体験や気づきをもたらすことを優先する内容として、「一緒に体験し、楽しみ、わからないことがあれば、一緒に調べて学ぼう!」というスタンスで臨みたいと思います。また飼育

員もそれぞれ自然観察や環境教育の手法について勉強中であり、自然観察指導員やプロジェクトワイルドの講習を受講した者もいます。これからの伸びしろにご期待ください。

また「しぜんとあそぼう」とは別に、博物館の学芸員さんをはじめ専門家の先生方を講師にお迎えしておこなう「赤塚山公園自然観察会」も年に5回開催しています。今年度の実績ではバードウォッチングを2回、カタツムリ、キノコ、昆虫の観察会を各1回開催しました。今後もより魅力的でマニアックな内容で園内の自然を感じてもらえる観察会を開催していきます。お楽しみにご期待ください。

赤塚山公園の自然が、子どもたちのセンス・オブ・ワンダーを刺激して、感性を様々な方向から揺さぶることうけあいです。さあ一緒に未知への旅へと踏み出してみませんか?

学芸員 杉浦篤史

発見! あかつかやま

アニアニまある編

～ ウコッケイをさがせ ～

ウコッケイのかお・おしり・あしをえらんで
○をつけよう

かお



おしり



あし



ウコッケイいがいも アニアニまあるの いきものです。
どのいきものかな? さがしてみよう。

あかつかやま公園 インターンシップ

赤塚山公園では、高校生のインターンシップを受け入れています。今回も、高校生3人を受け入れました。エサ作りや動物の部屋の掃除、ふれあいなどを体験しました。慣れない環境での作業でしたが、みんな飼育員になりきってがんばっていました。

愛知県立三谷水産高等学校 2年生

原 幸海 さん

体験日：12月21日・22日・23日

私は、魚の管理をしたいと思い、赤塚山公園での職場体験を希望しました。ここでは、魚の管理はもちろん、魚以外にもイベントのために木についてや難しい機械の説明を聞くこともあり、仕事をする為には物事に柔軟に対応する力が必要であると強く感じました。



愛知県立新城高等学校 2年生

松井 寧音 さん

体験日：12月26日・27日・28日

最初は、ちゃんと出来るか不安でしたが、丁寧に教えて下さったおかげで楽しく、職場体験をする事ができました。職員の方も、とても優しく、動物の事を第一に考えている事が、お話からとても伝わってきました。動物がもっと好きになれた3日間でした。

愛知県立新城高等学校 2年生

松山 優莉 さん

体験日：1月4日・5日・6日

小さい子どものことをよく考えていて、自然や動物に興味を持ってもらうために、様々な触れあいや特性などを教えていてすごいなと思いました。お客さんだけでなく動物にもストレスがたまらないようにする工夫などをしていて動物にとってとても良い環境だと思いました。



感謝!ガバメントクラウドファンディングの目標達成

ガバメントクラウドファンディング「赤塚山公園ポニーお友達プロジェクト」が目標額を達成しました! 153名の皆さまから目標額の100万円を大きく上回る、2,132,029円もの非常に大きなご支援をいただきました。

このクラウドファンディングにご理解とご支援をいただき、本当にありがとうございました。リックの新しいお友達は、2020年4月に仲間入りする予定です。

プロジェクト一覧 応援メッセージ GCFとは ふるさとチョイス 応援支援

TOP > 過去実績 > 突然ひとりぼっちになってしまったポニーのリックに新しい友達欲しい!

突然ひとりぼっちになってしまったポニーのリックに新しい友達欲しい!

カテゴリ: 動物

達成!

ひとりぼっちのリックに新しい友達を

赤塚山公園ポニーお友達プロジェクト

寄付金額 **2,132,029円**

213.2%

目標金額: 1,000,000円

達成率 213.2% 支援人数 153人 終了まで 受付終了

愛知県豊川市(あいちけん とよかわし)

お気に入り

このプロジェクトは終了しました

寄附募集期間: 2019年7月16日 ~ 2019年10月14日 (91日間)



行事・イベントの報告

12/1	森の工作 昆虫の会	46人
12/8	イベント「こどものまち」に出店	
12/8	とよかわ農業市	
12/14	日本動物園水族館教育研究会 柏大会へ出席	
12/21~23	愛知県立三谷水産高等学校 2年生 インターンシップ	1人
12/26~28	愛知県立新城高等学校 2年生 インターンシップ	1人

令和元(2019)年12月~令和2(2020)年1月

1/3~13	願掛け絵馬	1,357人
1/4~6	愛知県立新城高等学校 2年生 インターンシップ	1人
1/4~31	写生展	
1/12	ワクワク工房「どんぐりネズミ」	368人
1/19	第10回赤塚山公園自然観察会 「バードウォッチング」	20人
1/22	西尾市立鶴城中学校 1年生 レクチャー「職場の話」	32人
1/30	豊川市立三蔵子小学校4年生 出前授業「はばたけ未来へ!」	21人

動物取扱業に関する表示

氏名又は名称: 豊川市長 竹本 幸夫 登録番号: 動東第119号
 事業所の名称: 豊川市赤塚山公園 登録年月日: 平成18年9月28日
 事業所の所在地: 愛知県豊川市市田町東堤上1番地30
 有効期間の末日: 令和3年9月27日
 動物取扱業の種別: 展示
 動物取扱責任者: 前田 民男

編集・発行

あかつかやま No. 85 2020/2/15
 豊川市赤塚山公園
 〒442-0862 豊川市市田町東堤上1番地30
 TEL(0533)89-8891 FAX(0533)89-8892

次号は4月15日発行です。